

「掲示期間：平成29年3月31日～4月21日」 アルプス農協管内農業技術者協議会

アルプス農協管内の土壌は痩せています！ 異常気象に打ち勝つ土づくりは①・②・③

①土づくり資材の施用

昨年秋に散布していない場合は、必ず施用してください。

土壌に応じ、いずれかの資材を散布。

- シリカロマン:100kg
- 元 気:100kg
- 粒状ケイカル:200kg
- シンキョーライト P:100kg

JAアルプス管内は
珪酸分が不足！

左記資材と一緒に！
○苦土重焼燐 30:20kg

②有機物の施用

発酵鶏ふん等の有機物の施用で地力回復。

- 発酵鶏ふん:75～100kg(春施用)

※春施用の場合は基肥でN成分量1～2kg減肥してください。

③深耕し

ゆっくり速度とロータリ低速で作土深15cm以上の確保！

春の農作業安全運動実施中

平成29年4月1日～5月31日